

# 市政に関する一般質問

## 12月会議は19名の議員が質問

### 消防救急デジタル無線について

針貝和幸 議員

消防救急デジタル無線に係る入札に関して、沖電気工業株式会社を含む5者が納入業者を事前に決定するなどの談合を繰り返したとして公正取引委員会は平成29年2月2日に排除措置命令を行いました。本市の入札において談合があったのか伺います。

公正取引委員会の沖電気工業株式会社に対する課徴金納付命令の課徴金算定対象物件に本市の消防救急デジタル無線装置購入の入札案件が含まれています。公正取引委員会によると、課徴金算定対象物件に含まれているものは談合の存在を確認しているものであり、本市の入札において談合があったことを認定しているとのことでした。

### 台風15号、19号及び21号関連の大雨時の災害対応などについて

芝田裕美 議員

市民への広報はどのように行ったのか伺います。

防災行政無線による放送を基本に、市ホームページへの掲載や各種メール、SNSなどで情報の配信を行うとともに、土砂災害警戒区域では、広報車による巡回、職員による戸別訪問、ポステイングを実施しました。

防災行政無線を、完全に

### 今後の地震対策について

三橋一郎 議員

地震により、同時に火災が発生したときに、一度にくつの場所に消防署等の部隊を派遣できるのか伺います。

延焼し、大規模火災となる可能性が高いため、十分な消防活動を行うには4カ所程度が限界と想定されます。

初期消火ができなければ、延焼し、大規模火災につながります。消防署等の部隊が到着できない場合も想定して、公助の面から、市による市民への消火器の配布についての見解を伺います。

災害時に最も大切である自分の命は自分で守るといふ自助の取り組みの一環として、非常時の食料や飲料水の備蓄、衣類等の準備などに加え、消火器についても非常時の準備品の一つとして各家庭に設置

本市の損害が認められる場合は、訴訟を含め、適正に対応していきたくと考えています。



事業の中で、機器の設置についても検討を進めていきたくと考えています。

### 北千葉道路の進捗に伴い、県道船橋我孫子線との交差点はどうなるのか

津久井清氏 議員

10月5日に開催した北千葉道路に関する公聴会で住民からどのような意見が出されましたか。

主に、鎌ヶ谷消防署前の交差点で車両の通行を可能にすることや、車両の通行ができない場合は歩行者と自転車の通行を可能にすることなどの意見が出ました。

本市の北部地区から新鎌ヶ谷駅等へ移動する際、副道で迂回するのは距離的に長く、北千葉道路を横断可能にする対策が必要と考えますが見解を伺います。

自転車や歩行者が今まで通りに県道船橋我孫子線を通れるよう横断歩道橋など立体横断施設を設置を強く国や県に働きかけていきます。



鎌ヶ谷消防署前交差点

### 災害対策について

富田信恵 議員

令和元年10月25日の記録的豪雨時の市内小学校の downstairs 対応について、当日午後原則保護者引渡しの下校となりましたが、大雨の中、徒歩で下校する方もおり、非常に危なかったとの声が寄せられました。今後の対応について伺います。

万全な安全対策を講じるため、下校時の警戒レベルに応じた教育委員会及び学校の判断の目安を設定し、地震発生時の対応を示した「鎌ヶ谷市内小中学校地震対応策」と同様に風水害発生時における対応策を作成しているところです。今後も風水害発生時には、道路の冠水など通学路の状況や、防災気象情報等の正確な情報収集を迅速に行い、



### 台風15号、19号、記録的豪雨の災害対策について

鈴木哲也 議員

災害時に自らの命は自ら守る「自助」が最も重要であることから自身の避難行動を事前に決めておく「マイタイムライン」の策定推進を図るべきと提案しますが、見解を伺います。

マイタイムラインの推進

災害時には、今後、各地域で行っている防災講話などの機会を捉えて、その重要性を周知していきたいと考えています。

馬込沢地区の住民は、マンホールポンプの追加設置を望んでいますが、今後の整備計画について伺います。

### 災害に強いまちづくりについて

泉川洋二 議員

災害時に有効と考える危機管理監の配置について見解を伺います。

危機管理監は、東日本大震災などで災害派遣部隊との調整や連絡などに大きな役割を果たし、防災危機管理全般に対する助言や全庁的な調整を行う専門職です。現時点で危機管理監の設置は考えていませんが、引き続き調査研究していきます。

水害発生時の馬込沢地区は、その水害箇所先に指定避難所があるため、実際に避難できないことが想定されま

### 新学習指導要領の完全実施について

小易和彦 議員

学習指導要領の改訂の背景と趣旨について、教育長の見解を伺います。

今の子供たちが成人し、社会で活躍するこの我が国は、社会構造や雇用環境が大きく変化し、予測困難な時代の到来が予想されます。こうした時代に、一人一人の子供がみずから課題を見つけ、解決し、自己実現を図るとともに、たくましく生きる資質能力を育むことが求められています。そのため、新学習指導要領では、知識及び技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3つの柱が重

### 生活保護制度について

葛山繁隆 議員

生活保護制度の目的、生活保護基準とその程度、保護の種類について伺います。

生活保護は、最低生活の保障という観点から、不動産、自動車、預貯金などの資産、働くことのできる能力、年金などの社会保障給付、扶養義務者からの扶養などすべてを

活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じた保護を実施するものです。生活保護基準とその程度については、年齢別、性別、世帯構成別、所在地域別その他保護の種類に応じて、必要な事情を考慮した最低限度の生活の需要を満たすに十分な

馬込沢地区には、2基のマンホールポンプを設置していますが、今後の設置については、準用河川二和川整備事業の進捗を踏まえ、ポンプ設置の適地を検証するとともに、土地所有者など、地域の皆様のご理解・ご協力をいただけるよう、引き続き検討していきます。

その対応として避難所についての船橋市との協定や、住民の方への周知方法について伺います。

船橋市との相互応援に関する協定について、今後実効性を確保するため調整し、その中で、周知方法についても検討していきます。

視され、これらを育成するため、各学校では主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組むことが求められています。教育委員会としても、この趣旨に基づき積極的に改善を図っていきたく考えています。

### 生活保護



保護の種類は、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生活、葬祭の8つの扶助に分かれています。

